

「育児ノイローゼ」の克服と 「膠原病」症状改善のケース

新城英一

南の島の自然療法院

(日本ホメオパシーセンター読谷トリイ)

JPHMA認定ホメオパスNo.0452

「育児ノイローゼ」の克服と 「膠原病」症状改善のケース

30代 女性
主訴 育児ノイローゼ
膠原病



※写真は全てイメージです

【状況解説 5つのポイント】

①難病&ワンオペ育児

膠原病をわずらいながら
子育てにいそしむママさん。
子どもにたっぷりと愛を与え
たい反面、言う事を聞かない
三歳の男子に悩んでいる。

第二子を妊娠（ケースの途中
で出産）しており、肉体的に
も、精神的にもゆとりがな
い。



②激しい葛藤

家事は一人でこなしているが、子どもが邪魔をする。キャパを超えた時は爆発的な怒りが止められない。子どもを酷く叱ったり、叩いたり。ガラスを割りかねないくらいの怒りとなる。甘えさせる時と突き放す時のギャップが大きいと感じている。

* 1人で頑張る ⇒ 爆発的な怒り ⇒ 罪悪感のパターン



③ストレスが体へ
育児ノイローゼや不眠の
ストレスにより体が
ピリピリと痺れる
(膠原病の症状悪化)

【心身相関】心と体が影響しあう



④この方の言動に連動 子どもの行動がエスカレート

子どもの問題行動

- 1) 服を着ない (裸のまま)
- 2) 母への暴力
- 3) 本を破る
- 4) 幼稚園を登園拒否
- 5) 手足爪かみ
- 6) 公共の場で大きな声で叫ぶ
- 7) ハサミで自分の髪を切る



そして、新たな心配事が追加され相談されました



熱性けいれん？
てんかん？



【1回目】 37.5度

体の硬直、震え、目が回り失神

【2回目】 40度

震え、唾を吐く、目が回り失神

母親は病院に連れて行くと過剰に投薬されるのではないか
「てんかん」に移行しないか心配

症状の見立て：嫉妬のエネルギー

【相談会】2023年7月5日



Hyos(ハイオサイマス)

激しい嫉妬。痙攣。てんかん。



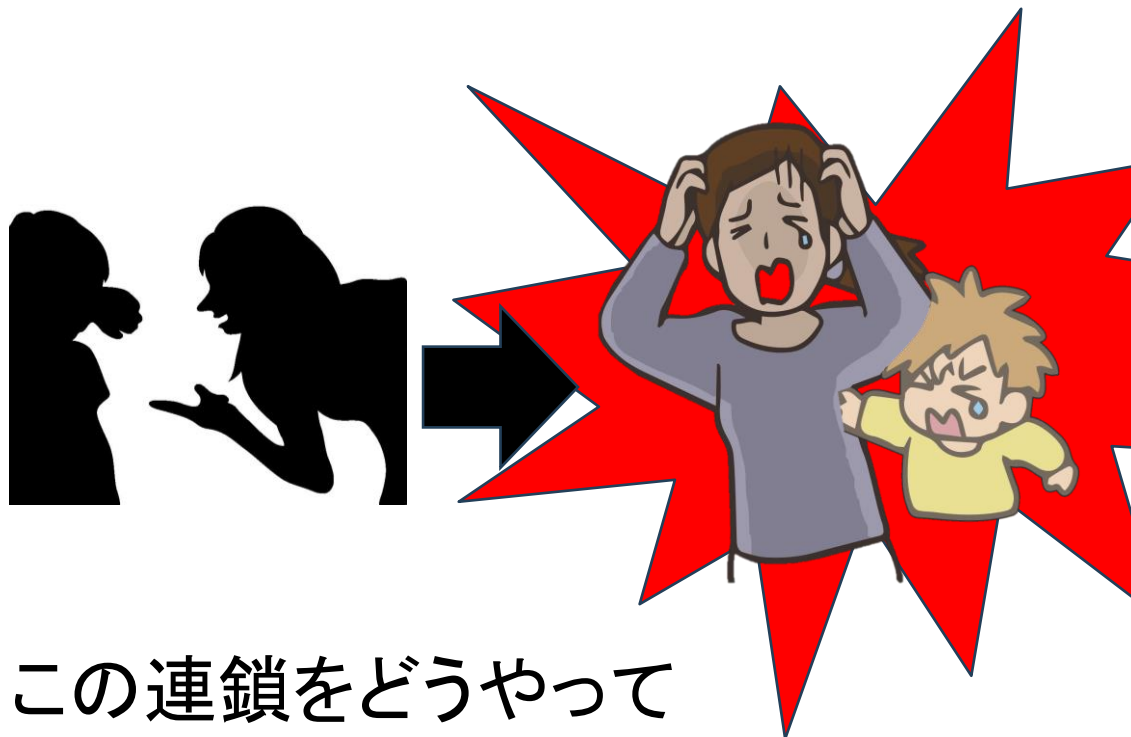
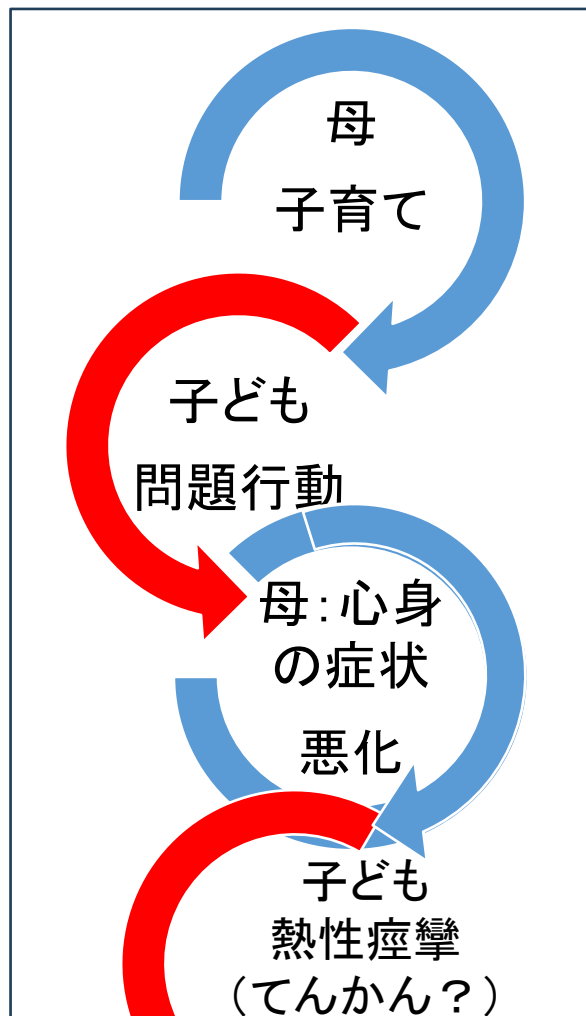
Cupr(キュープロム)

痙攣、てんかん、ひきつけ、暴力

その後、この症状の再発はないようです

【状況の解説】 母子間の感情連鎖反応

一生懸命な母の子育てが子どもの「問題行動」の引き金となり、それがさらに母親の怒りを増大させ、互いに影響し合い、互いの行動がエスカレートしていく。



この連鎖をどうやって断ち切れればいいのでしょうか？
そのヒントが次の⑤です。

⑤ヘルプに来た母の言動に心が乱れまくる
母が手伝いに来てくれると肉体的には楽になるが、
母の言動が精神的に強いストレスとなる。

* 「未解決な問題」と「抑圧された怒り」
⇒幼少期を振り返る必要性があります。



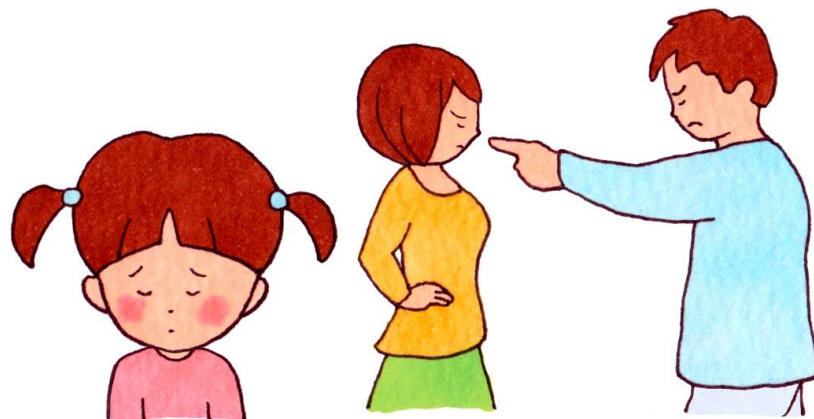
【タイムライン】

母—妊娠中 早産のおそれ。

出産 普通分娩—難産

4歳 妹誕生

7歳 深刻な家庭不和



【幼少期の環境】

父は完璧主義者。

とても細かい性格。

食べ物を残したら押し入れや

トイレに閉じ込められた。

母親は父親に言い返せなかった。

言い返した時は暴力を振るわれていた。

⇒世代間連鎖による「支配」と「抑圧」の再現



【相談会】2023年7月5日

【レポートライゼーション/TBR】

※最類似のレメディを割り出す作業

- 1 : 1158 だるさ
- 2 : 1045 体肢の痺れ
- 3 : 656 うっ血
- 4 : 1763 基調 - 悩まされる事で悪化 - 怒りの噴出
- 5 : 1722 基調 - 太陽の熱で悪化
- 6 : 2160 基調 - 睡眠不足で悪化

【相談会】2023年7月5日

【レパートライゼーション/TBR】の結果

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6
1	Nux-v.	6	18	3	3	3	4	1	4
2	Bry.	6	13	1	2	3	3	3	1
3	Puls.	5	15	4	1	4		4	2
4	Bell.	5	13	2	3	4	2	2	
5	Sulf.	5	11	2	3	3	1	2	
6	Sep.	5	9	1	3	3	1		1
7	Calc.	4	11	3	3	3		2	
8	Acon.	4	11	1	3	3	4		
9	Phos.	4	10	2	3	3	2		

【相談会】2023年7月5日



Ph-ac.(リン酸)
疲労困憊



Bry.(ブライオニア)
行き詰り、滞った感情エネルギーを流す

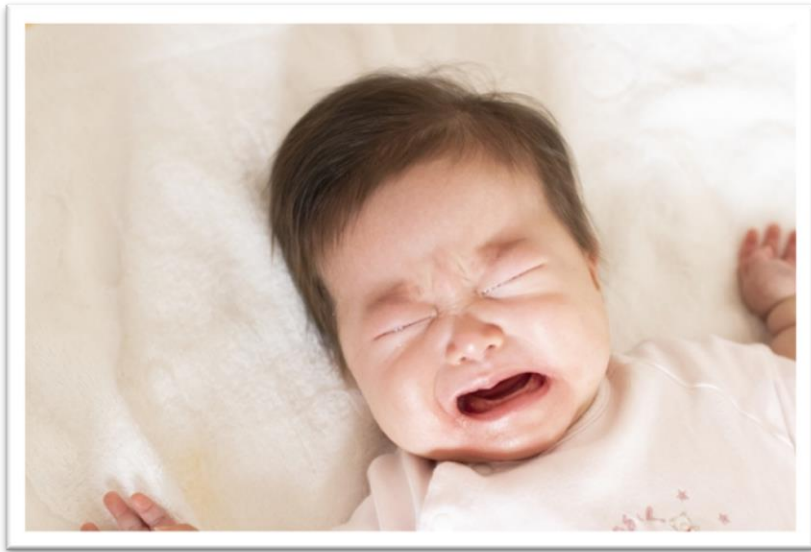


(MT)バーバリス
肝腎のサポート

<反応>

赤ちゃん（第二子）の声が不快に感じるようになった。
一時期よりは、私のメンタル状態が多少正常に戻ったんだなあと思います。

これまで、睡眠不足と母との軋轢ストレスの時は、
赤ちゃんがいくら泣いても麻痺して何も感じなかった。
放置してました。逃避してたんだなあと思います。



【手紙での報告】

コロナに感染し大変でしたが、その後思考や身体を感じがすっきりしました。かなりこの1～2カ月で大きな変化がありました。



1) 2人の時間

3歳の子どもと2人の時間を毎日1時間とるようにしました。先生に言われた通りに『否定をしない』つてのを心がけました。時間に余裕を持って行動することを意識しました。あと片耳にイヤフォンを突っ込みノリノリの曲を聞きながら。寄り道が長くなっても楽しく過ごせるようにしました。

子どもが徘徊する。砂でお化粧する。虫に名前をつけて、持ってくる。暑いし、やめなと思う。感情に意識が引っ張られる。

「ついてる、ついてる」って言ったら引っ張られない。

自分がイライラしない方向になったら、
子どもが変わってきた。

子どものこだわりが減った。
ずっと減った。

考え方ひとつ変えるだけで

「この子、こんなに可愛かったんだ」と初めて思った。

自分に余裕ができることで変わった。

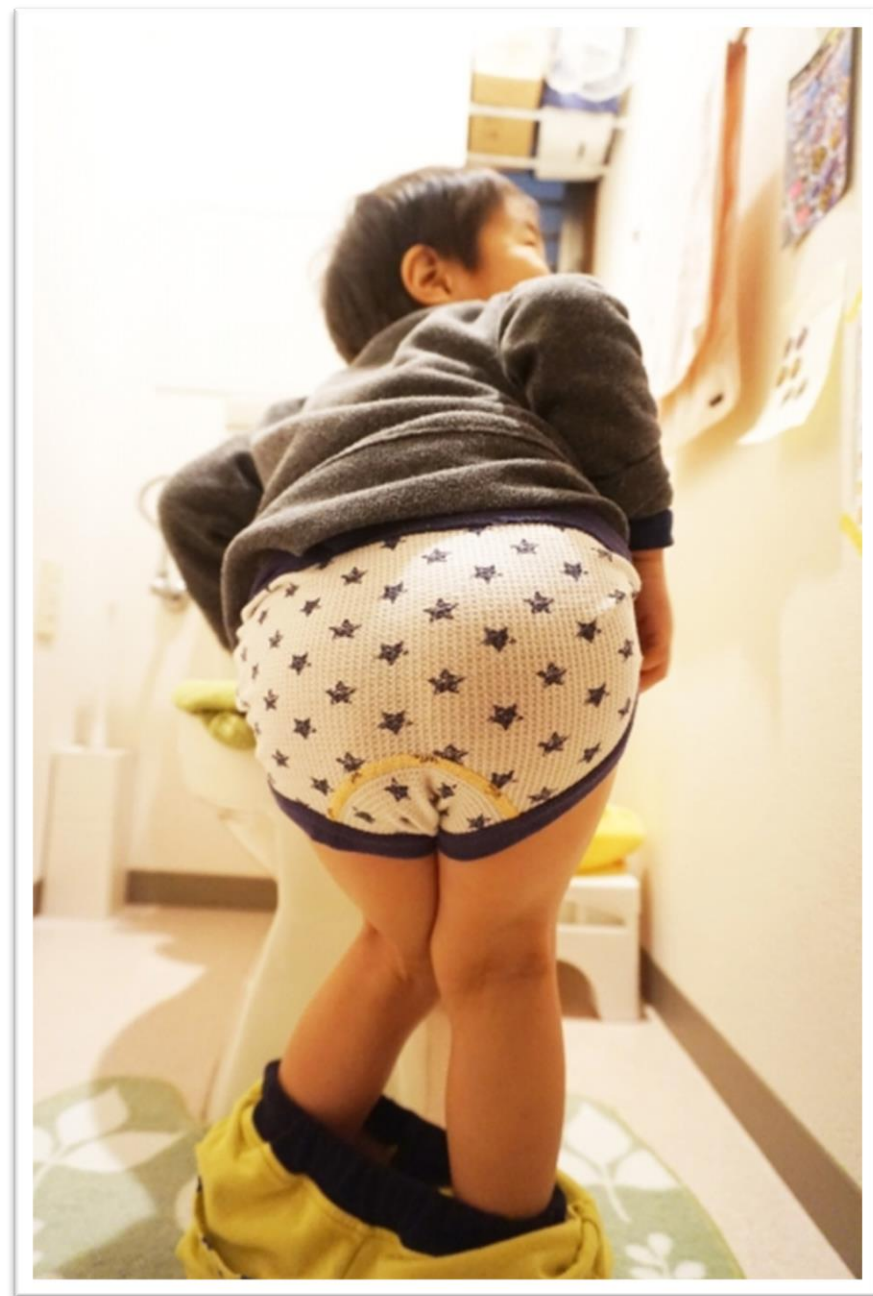
3ヶ月前とは別人になっている。



1番の変化は子どものトイレットトレーニングがほぼ完了したことです。

愛が伝わったのか？

自分から布パンツを履きトイレでするようになりました。



「やらない自分を許せる」行動ができるようになった

完璧主義な私が、洗濯物の「投げ込み収納」に踏み切ったことも大きいです。たたみたい、きちんとしたい衝動に駆られるんですが、とりあえず決まった場所に投げ込みます。私が体調を崩しても最低限の家事が回るような環境にしました。



『やらない』ということが出来ることによって、他にも手抜き出来るようになり、本を読んだり、翹やハーブ講座に参加したりする時間が生まれました。

家事代行やシッターさんとの良い出会いがあったり。子育て楽しいかもって思えるようになりました。色々な人に頼ったりして化学反応が起きた感じでした。



リウマチの症状が消えた

コロナ感染の時には究極に追い詰められていました。

コロナ感染で発熱したからか、そこからリウマチの痺れがなくなりました。

毎朝、起きれなくて、体がびりびりしていたが、それがなくなりました。

ストレスが減ったから？！
レメディーも飲んでるが、
メンタルの変化が大きいかも。



【最近いただいたお手紙】

自分で驚いていますがインチャ解消したからか、
子どもの泣き声があまり気にならなくなってきました。

母親とも密な生活をしておりますが、昔感じていた
ような母へのイライラや怒りがほとんど起こらなくな
り、時空が変わったような感覚です。

1番は自分の心を自分で治した気がしています。

自分のことを正確にみるのはなかなか難しいので、
新城先生の鏡と分析の力がさらに自然治癒力を高め
たように思います。

【まとめ】

病気の悩み、人間関係の悩みの背後には、その人の歩いてきた「**人生の物語**」があり「**未解決な問題**」と「**抑圧された感情**」が隠れています。

真の治療家は、苦しみを乗り越えようともかく「**あなたの意識**」であり、あなたの中に備わる「**自己治癒力**」です。

あなたが「**本来の自分**」に還った時、心と体は調和を取り戻し、本来の健康と幸せに近づくでしょう。



**必要とされる方に
ZENホメオパシーの恩恵が届きますように**